



天鳴大太鼓で 夏本番をむかえる

雨ごとと豊作を祈願して街をねり歩く日本一の綴子大太鼓は、7月15日の綴子神社例大祭に勇壮な響きを近郷近在にとどろかせていました。

ことしは、カラ雨梅で連日晴天に恵まれ、祈願にも心がこもり「ドドン」と打ち手も自然と力が入り、訪ずれた見物人を驚せていました。また稲作を占う「湯立の行事」では、湯花が立ち上り「豊作」にぎやかな例大祭をさかいに、夏本番をむかえることになりました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

6月30日現在	(前月比)
総人口 25,335人	(10人減)
男 12,368人	(5人減)
女 12,967人	(5人減)
世帯数 7,246世帯	(3世帯減)

7月22日に臨時議会開催

摩当簡易水道事業に着手

一般会計は50億4,791万9千円に



七月二十二日午前十時から町臨時議会を開会。懸案でありました摩当簡易水道新設工事は、五十八年九月の完成をめざして、二カ年継続事業で着手されることになりました。また一般会計では協神地区の転換水田事業補助金二千四百五十万円の追加を議決して閉会しました。

栄摩当地区では、水の便が悪く湧水や河川の表流水を飲用してはいますが、金属汚染や雑菌による伝染病が心配されることから、簡易水道事業に着手することになりました。

摩当簡易水道新設事業については、さきの六月定例議会で九千六百三十二万三千円の補正予算を議決しており、今回の臨時議会では、第三工区（配管工事）五千四百三十七万円の工事請負契約締結の承認を求めたものです。

同簡易水道事業の計画は、計画給水人口五百人に對して、給水区域内人口四百八十二人。一日最大給水量は百三十八ト、一日平均給水量百四十トとなっております。取水用井戸は、摩当川右岸で、深沢地内（標高六十七ト）の配水池にポンプアップ。配水池で塩素滅菌し

て自然流下により、毎戸に配水することになります。
送配水管は延長四千五百八ト、内訳は、七・五トの送水管が千四百一ト、配水管は十トから三トで三千四百六十七トです。
同事業の完成は五十八年九月二十日となっております。
工事請負者は次のとおり
▼工事名Ⅱ第一工区（土木工事）
▼請負額Ⅱ千三百八十五万円 ▼請負者Ⅱ鷹巣土建・河田重夫
▼工事名Ⅱ第二工区（電気工事）
▼請負額Ⅱ二千三百万円 ▼請負者Ⅱ秋田電業・淀谷鶴藏
▼工事名Ⅱ第四工区（除鉄除マン設備工事） ▼請負額Ⅱ九百九十三万円 ▼請負者Ⅱ姉帯電工業・姉帯忠夫
※工事期限は、いずれも五十八年三月二十日
▼工事名Ⅱ第三工区（配管工事）
▼請負額Ⅱ五千四百三十七万円
▼請負者Ⅱ鷹巣水道施設工業企業体・森岡吉正 ▼工事期限Ⅱ五十八年九月二十日

決定した 一般会計補正予算

一般会計は歳入歳出にそれぞれ二千四百五十万円を追加して総額五十億四千七百九十一万九千円とな

りました。
歳出は全額、新地域農業生産総合振興対策高度転換対策モデル事業（転換水田）補助金です。
歳入は、転換水田事業補助金にともなう国庫補助金千八百五十万円、県補助金五百五十万円です。

人事異動

町役場では、七月十五日付けで次のとおり人事異動が行われました。
▼農林課長補佐兼農業土木係長（農業委員会農地係長）佐藤進 ▼農業委員会農地係長（同主任）花岡房男

毎週月曜日は

心配ごと相談日

結婚や離婚、生計、財産、出稼ぎ、法律などでお困りの方は、秘密を守りますので、気軽にご相談してください。

▼期日 毎週月曜日午前十時から午後三時まで。

▼場所 役場三階第一会議室
社会福祉法人
鷹巣町社会福祉協議会

町長日誌

7月1日～7月15日

1日	「青少年を非行から守る強調月間」パレード
2日	防犯組合総会
3日	大館北秋田支部消防大会（大館市）
5日	鷹巣、阿仁広域市町村圏組合管理者、副管理者会議、農林水産振興審議会
8日	下水道予算の確保に関する陳情（東京）
9日	小径木加工施設竣工式
11日	鷹巣町農協婦人部連絡協議会設立三十周年記念大会
	鷹巣町消防訓練大会
12日	鷹巣町小学校野球大会
13日	町営スキー場運営委員会
14日	綴子岩谷墓地移転供養式 丸徳建友会講演 鷹巣町農業総合振興農政懇談会
15日	秋田県商工青年部野球大会前夜祭 秋田県商工青年部野球大会

税金の滞納整理にご協力を

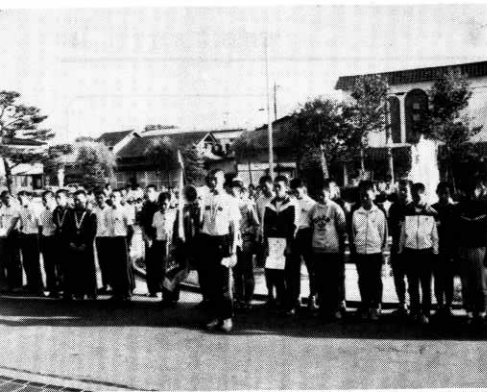
五十六年度の徴収率は、一般税が九六・三％で全県六十九位町村中六十七位。保険税は八六・一七％で六十五位と極めて好ましくない状態です。このことから町では八月十三日まで全職員により夜間徴収を行いますのでご協力をお願いします。

鷹中健児全県総体で健闘

バレー(男子)、陸上で優勝

全県中学校総合体育大会は、七月十七日から十九日までの三日間、秋田市で開催されました。

町からは、鷹巣中学校がバレーボール男女、バスケット男子、陸上競技、相撲、剣道男女の八種目で百八人。南中学校は陸上競技に六人が出場。健闘が目立ちました。とくに鷹中は、バレーボール男子と陸上競技男子総合で団体優勝したほか、種目別では陸上競技の八百メートルで大会新、三種競技Bでは成田周英くん、女子八百メートルでは佐藤和香子さんが大会タイ、相撲の個人一年で藤島光昭くんがそれぞれ優勝しました。



く人から暖かい声援を受けています。

役場前で行われた報告会では、佐藤鷹中校長は「選手が期待に応え、鷹巣ここにありと新風を吹きこんできました。町民みなさんの物心両面にわたるご支援ありがとうございました」と、祝いにかげつけた。クラスメートや父兄、町民に感謝していました。

成績は次のとおりです。
◇バレーボール男子優勝＝鷹中（高橋岳人、渡部均、成田和宏、長

内強、畠山豊、鈴木一也、近藤宏、杉淵雅樹、春日悟、成田恭士、西根靖孝、工藤輝美）

◇陸上競技男子総合優勝＝鷹中
▽三種競技B①成田周英二、八六一点
▽八百メートル①（村上能之、高橋光彦、成田周英、成田修一、分35秒9）
▽大会新
▽女子八百メートル①佐藤和香子2分19秒2
◇大会新
▽二百メートル②成田修23秒2
◇県中学新
▽一年千五百メートル②松浦敦彦4分35秒8
▽三種競技A④永井浩樹
▽三年百メートル⑤村上能之
▽八百メートル⑥津谷浩美

※いずれも鷹中
▽二年千五百メートル②守佐美信寿4分21秒5
▽女子八百メートル③神成信子2分21秒8
※いずれも南中
◇相撲個人一年生①藤島光昭
②丸島亮
※いずれも鷹中

計画をたてて たのしい夏休み

子供たちは、待ちにまつた長い夏休みに入りホッと一息ついていてることと思います。

夏休みは、期間が長いこと、照りつける強い日差しで、開放的になることから水の事故や交通事故も多く発生しやすい時期です。また最近、増えつつある非行問題についても関心を深めなければなりません。

町校長会と町生活指導委員会では、事故のない快適な夏休みを送るため、つぎのことを呼びかけて

- ▽私たちのお父さん、お母さんたちも協力してください。
- ▽具体的な目あてをもち、能力に応じた計画をたてて生活すること。
- ▽生活のきまりを守り、事故や非行をおこさないよう努めよう。
- ▽地域や家族とのふれ合いの機会を多くもって、心と体をきたえましょう。
- ▽道路では遊ばない、飛び出しはしない、自転車はルールを守って交通事故を防ぎましょう。
- ▽プール以外での水泳はしない。
- ▽魚つり、水辺の遊びは気をつけて水難事故を防ぎましょう。
- ▽外での遊びは午後六時まで、花火は大人といっしょに、お店のひやかしはしないなど、生活、社会のルールを守りましょう。

八月一日から一カ月間

家出人を捜す相談所開設

家出人やゆくえ不明者は毎年増えており、警察としても全国的に手配し、調査を進めています。なかなか手がかりが得られない状態です。

これらの方々はどこかで元気に暮らしておられることを期待していますが、万が一のご不幸も考え、次のように全国一斉に特別相談所を開くことになりました。

鷹巣警察署では、写真や台帳を準備して家出人やゆくえ不明者の家族、知人のお気軽な相談をお待ちしています。

- ▼とき 八月一日から三十一日まで
- ▼ところ 鷹巣警察署

毎月五日は「少年の日」

鷹巣警察署

少年の非行防止のため、各家庭では次のことを実践しましょう。

- ◇聞く、話す、あいさつする等心のふれあいをすすみましょう。
 - ◇よい習慣になれるようなしつけをしましょう。
 - ◇子供の健やかな発育と自律心を養成しましょう。
 - ◇やまびこ電話を活用しましょう。
- やまびこ ☎ 〇一八八—二四—二二二

愛の鐘の時間が変更

夏休み期間中の七月二十日から八月二十日まで、愛の鐘およびサイレンの吹鳴らし時間が、午後六時に変更になっています。愛の鐘が鳴ったら、家へ入りましょう。

やる気ある農業を求め

農政振興懇談会を開く

町と農業指導センターでは、農業を取りまく厳しい情勢を開くため「やる気ある農業者」を求めて、七月十四日午前九時三十分から役場、中央公民館を会場に農政振興懇談会を開催しました。両会場には行政、農協、農家の方々が百十人参加。五部会にわかれて熱心な話し合いが交わされました。各部会の主な内容は次のとおりです。



第1部会

行政施策について

二年続きの冷害、農畜産物の輸入自由化要請、第二期水田利用再編対策による減反政策が進められるなかで農業は厳しさを増しています。

このことから農業を取りまく行政施策をどのように確立すべきかを中心に話し合いが進められました。
 ▽再編対策による計画転作、団地化計画を推進するために、適地を全面的に転作指定区域にして、基盤整備を実施すべきだ。
 ▽適地適産を図るため作付け作物を指定すべきではないか。
 ▽転作を長期的に安定させるため機械導入の補助制度が必要だ。
 ▽また転作の継続を図るため、小



第2部会

農協の農家経営指導

グループの育成や集落ごとの互助制度を確立する必要がある。
 ▽産地化競争に勝ち残るため、営農指導、流通体系を確立すべきだ。
 ▽畜産振興を図るため、草地造成子畜導入に対する補助制度の確立
 ▽農業を守るために後継者育成に力を入れるべきだ。
 ……など米に変わる農産物の振興をはかるため、それぞれから活発な意見が出されていました。

◆農協関係者による現状分析では、米価は据え置かれていないし、今後大幅なアップは望めない。米もプラス畜産などの複合経営を推進しなければならぬ。
 しかし畜産、酪農経営は価格が不安定であり、生産、価格の安定が必要である。若者に魅力ある農業経営も定着させたい。主食である米の、うまくて収量の増す品種改良も必要である。…とのべていました。

◆農家では農協の経営指導に対して▽田や畑にきて、手足をとって



第3部会

低コスト・高位安定稲作り

積極的に指導してほしい▽生産、販売の一環としての指導を確立してほしい▽農民のための農協であってほしい、また信頼される農協であってほしい…と現場指導を望む声が多かったです。

◆行政関係者からは▽小規模農家の経営指導も行うべき▽地元農産物を町民に安に供給する▽放置されている水田、畑もみうけられるので土地の効果的利用を図るべき▽農協合併を促進すべきだ…という意見がだされていました。

◆農家は自からの経営を守るために▽農協に頼り過ぎないで、もつと農民が自覚をもって自らの経営にあたらなければならない▽化学肥料だけでなく堆肥の利用をはかるべき▽果実の栽培にも取り組むべきだ…と農協依存を反省する声も聞かれました。

農業の経営規模拡大、共業化、共同化を図りたいが、農地の貸借を含めて、流動化が思うように進んでいないのが現状で▽農地を手



第4部会

稲作と流通

放しても働く所がない▽地価が高く農地が買い求められない…などがのべられていました。
 農家では、それぞれ作業に応じた機械を購入しているが、経済的な負担増となっている。また、兼業農家が増えている現状で、共業化の促進が求められていました。
 機械の省力化、複合による効率の高い経営をめざすために、▽集落農場化のモデル指定▽共業できる部門の整理▽農機具の保有台数更新時期の把握▽後継者のグループ作り、中核農家の把握…などの意見がだされていました。

農業は、所得のうえでサラリーマン所得と比べ差があるので、経済的に安定させ、やる気を持たせる指導をしてほしい。さらには、米の消費拡大を図るための企画や、秋田米の宣伝を多にやるべきだという声も聞かれました。

野菜は、健康な体を維持して行くうえで欠くことができない食糧であり、稲作プラスの複合経営と

して、畑作を利用した疎菜の生産が見直されてきています。

地味な活動であるが、生活改善実行グループでは、自分たちが生産した農産物を、新鮮で安く消費者に届けようということから、役場裏で月一回、早朝に青空市場を開設して七日目。多くの町民から喜ばれているということでした。

しかしマ参加する農家が少ないうる：など問題点もだされました。

若い農業後継者からは、肥育牛の堆肥を利用した有機農業で、アスパラ、長いもの栽培を組み合わせた合理的な複合経営が発表されましたが、この部会でも後継者不足が論じられました。

また、農家では何をすればよいか、市場では何を求めているか模索している段階だ。価格や市場の調査を行うとともに、研究協議すべきだと述べていました。



畜産物の自由化が論じられていますが、現在では食生活の改善に

ともない高タンパク食品として肉が毎日の食卓に並べられるようになりました。

このため高品質で鮮度の高い食肉を地元へ供給すると同時に、畜産農家の経営基盤を確くためにどうすればよいか。について話し合いが深められました。

輸入肉に対抗するためには、生産コストを下げなければなりません。そのため濃厚飼料依存を切り替えて、粗飼料の活用を図るべきだ。

マことしの町の転作面積五百三〇のうちの飼料作物が二百五〇であり、捨て作りではなく有効利用をはかるべきだ。現在の草地は造成してから長い年月が経っているため、反収を高めるため、耕起、播種の改良更新をしなければならぬ。

畜産農家の軽減を図るためマ導入制度資金の活用を短期から長期に切り替え、年の返済額(元金・利息)を少なくしなければならぬ。

いマ生産と流通過程で生ずる価格の変動幅を少なくするよう努力したい。これが実現しない場合は、価格安定基金制度をもうけてほしい。畜産を拡大するための後継者を育てたい。経営、技術、管理の向上を図りたい。

稲ワラは飼料と敷ワラに利用でき効果的な活用を図りたいが、コンバインの普及で稲ワラが思うように入手できない。稲ワラを持つてきてくれる方には堆肥をやる：とところが稲ワラの結束機がない。堆肥は春先だけ入用だ：と問題点もだされました。

毎日の食卓に



自給野菜を

自家野菜栽培の目的は家計費の節約ばかりでなく、とりたての新鮮な野菜を家族みんなに味わってもらうということです。

たくさん品目を栽培し、豊かな食生活をおくりましょう。

夏野菜の管理

◇きゅうり

過繁茂にならないよう、側枝は二節で摘みとりませんが、八月中旬以降は放任します。

◇とまと

わき芽かきは、八月中旬以降はやらずに放任します。また、チップが多すぎたり、乾燥しすぎたりすると「尻くされ」が出やすいので敷ワラをするようにしてください。

◇なす

真夏をむかえ、害虫や暑さのために収量ががらなくなったナス

品質生産につながります。

◇かぶ

排水が良く水もちの良い土は丸型のかぶに乾き過ぎると土は細長かぶになり肌の光沢も劣ります。初期から生育を進ませ株間も早くから広目にしてやるのがポイントです。播種期は八月上旬～下旬でひかりかぶ、全町かぶ、あかくちかぶなどがあります。

◇ほうれん草

八月上旬から中旬まきはとくに高温乾燥のため、日よけし、播き床が乾燥しないよう切りワラをかけるなどの工夫が必要です。

発芽をよくするための芽だしはマ種を一昼夜水につけるマその後二、三日日陰の涼しい所でぬれ布の上に広げるマ十五度Cのところにおくマ芽が出始めたら播種：の順で行います。

◇はくさい

収穫期によって播種期も異なりますが、普通栽培では八月上旬から中旬が播種期です。

品種は早生種で耐病六十日、スタート六十、スプリンター。中生ではウインター、オリンピアなどがあります。

冬貯蔵用は耐寒性のものを少し遅播きし、入割結球位で越冬貯蔵(十一月)します。



とで、このおくのくつてえに耐煙をよまき外葉をさそがと



元南海監督・野村克也氏

私は無器用な打者

県商工青年部野球で講演

秋田県商工会青年部野球大会が、このほど町営野球場で開かれましたが、特別企画として元南海ホークス監督野村克也氏を招いて、七月十四日野球教室と記念講演が行われました。野村氏は「和製ベーブルース」の異名があり、プロ在籍二十七年間に六百五十七本塁打、二千九百一安打で王選手に次ぐ記録を残している大打者です。中央公民館で行った同氏の講演の内容は次のとおりです。

逆境に耐えた少年時代

私は、プロで好きな野球を二十七年間もやることができ、ある程度の記録をつくることのできたのは、運の強さも加わっていたからだと思います。

私は、京都府の日本海に面した網野町という五人足らずの片田舎で生まれ育った。三歳のとき父が戦死。小学校二年のとき母はガンになった。

さいわい発見が早かった。また子供二人をかかえた母は「この子を残して死ねない」という執念からガンは治った。しかし一年あと手術の後遺症で立ち仕事はできなかつた。

母は糸ぐり仕事で、親子三人の

生計をたてていたが、家が貧しいので小さい頃から子守や新聞配達など金になる仕事をやった。

高校に入るのもやっとだった。野球をやらない条件で入学させてもらった。しかし好きな野球をやめるわけにいかず続けていたら、母に知れてしまった。母は怒った。先生が「就職は必ず世話する」と説得してくれた。この説得がなかったら現在の野村は存在しなかつたろう。

プロめざしテスト受る

私は、野球が好きだったのでプロにどうしても入りたかった。高校の実績がなかったのでテストを受けるより入団の道はなかった。小さいときから巨人ファンだっ

たので、巨人を受けようと思ったが、一つ上に名捕手藤尾がいた。その他の球団で二十代のレギュラー捕手がいるところをのぞいたら南海と広島が残った。

早くレギュラーになるために、▽控えの捕手で若い者がいない▽選手の養成が上手だ—ということから南海を選んだ。

テストでは三百五十人から七人が合格。そのうち四人が捕手だった。いかに捕手の消耗が激しいか驚された。テスト生は早くて一年長くて三年でやめると聞いて二度びつくり。

契約選手とテスト生では、体力的にも精神的にもギャップがありすぎ、このハンデは練習以外でうめ合せをしなければならぬ。そのため人より二時間多く練習した。

弱い握力を毎日鍛えた

握力がなかったので遠投は八十メートルだった。一升ビンに砂を入れて振りまわしたり、通勤や読書のときもボールを握りしめた。三ヶ月やっても効果が現れなかつた。しかし私はやめなかつた。

六ヶ月目に徐々に効果が現れはじめた。また遠投のコツもわかってきた。投げ終る瞬間ボールをスピンさせる。ついに百メートル投げることができた。

このように、あきらめないで自分の体を毎日鍛えれば、必ず上達する。

人まねで一流になれない

私は二軍ぐらしが多かつたが、バッティングを強化するため、大打者のまねをししたり、大下、飯田などが使っているグリップの細いバットを好んで使用した。なかなか打力は向上しなかつた。

二年目の終り、グリップの細いバットを捜してもないので、しかたなしに太めのバットで打つてみた。そしたら大当りした。私は、それから、太めのバットを使用。バットマンの記録が次つきとつくられたのである。

人のまねをしないで、自分の体に合ったフォーム、バットで打つことであり、人生にも同じようなことがいえると思う。

打者として常に投手を研究

打者として優れるためには、常に研究してデータを作る。投手にはそれぞれクセがある。初球に何を投げるか、配球の組合せは、追い込まれた時ほうる球は、など自分の打順以外でもよく見ていなければならぬ。

投球モーションにクセがある。ふりかぶった時ボールを

握りかえるので指の微妙な動きで変化球を読みとることが出来る。稲尾はどうしても見破ることができないので八で撮影し、二年がかりで解明した。ところがオールスターの時杉浦が稲尾にそのことを言おうとした。察した稲尾は次からまた変えてきた。

それ以来、私は秘密は人にもらさないようにしている。だがデータのない投手と対戦するオールスターでは、ホームランが少ない原因がこれで解つたと思う。

また、私は無器用な打者でもある。打数、ホームランは、ことごとく王に追かれた。三振の記録だけはだれにも抜かれていない。

私は、これまで活躍できたのは、すばらしい人に恵まれたからである。また運も良かった。データをとそろえ、適格に判断し、素早く反応する。これらが総合的に実を結んで打者として二十七年間も活躍できたと思う。



▲中学生にベースランニングを指導(町営野球場)

西小は町内で三連勝

郡市でも優勝し県大会へ

第十一回町内小学校野球大会は、六校が参加して七月十一、十三の両日、町営野球場で行われましたが、西小学校が鷹巣小学校を降して三年連続、四度目の優勝を飾りました。

十一日は、ことし最高の三十二・九度を記録する炎天下で、父母や友だちの声援を受けてキビキビした好ゲームが展開されました。各校とも、猛練習で鍛えただけあって投、打、守の成長が著しく一回戦で姿を消した中央小、綴子小の健闘が惜まれていました。

決勝戦は雨のため、一日おいて十三日に開催。西小対鷹小の強敵

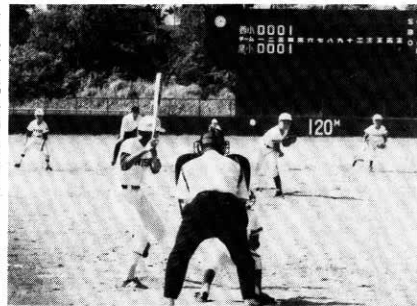
どおしの対戦となりました。

試合では、西小の先攻を鷹小が追いあげ、応援団は手に汗を握って声援。鷹小は最終回に一点を返して同点延長となりました。

八回に西小は長打と犠牲フライで一点を追加。鷹小の追撃を振り切って深紅の優勝を手にしました。

また十七、十八日には、同球場で行われた大館北秋田二区予選では、西小が決勝で前田小を二対一で降し、八月十一日から秋田市で開催される県大会に出場することになりました。

町内大会の結果は次のとおり
〔一回戦〕鷹巣小1—0中央小



西小対鷹小の決勝戦

西小	4	2	綴子小
〔準優勝〕	鷹巣小	6	4
西小	12	0	東小
〔決勝〕	鷹巣小	0	0
西小	0	0	0
鷹巣小	0	0	1
	0	0	1
	0	0	1
	0	0	1
	0	0	1
	5	6	

保健婦のす

食中毒に注意

食中毒は気温との関係が深く、七、九月の暑い時期に多発します。大部分が細菌性食中毒ですが、環境の整備や調理の注意などによって防ぐことができます。

多いおにぎり食中毒

新鮮な食品を用いることです。また、食品を室内にむき出しにしておかないことです。その他調理前に手洗いを励行します。おにぎり中毒は、意外に多いため調理したものは早目に食べましょう。調

理器具を清潔にする事も大切です。ふきんは熱湯消毒(なべで煮る)後よく乾燥させること。マナ板は生で食べるものと煮て食べるものは、別の面を使用し、使用後は乾燥しておきます。

また、病原菌を運ぶハエ、ゴキブリ、ネズミなどの侵入を防ぎ駆除し、食品従事者は、ときどき検便を行なって未然に事故を防止しましょう。

低温保存で細菌の増殖防止

食品の低温保存がもつとも有効です。五度C以下の冷蔵庫の場合、短期間なら細菌は殆んど増えませんが、冷蔵庫は、すき間をあけて入れる事、そして開閉の回数も少な

くします。細菌は熱に弱いので、十分に加熱調理して、早目に食べるようにしましょう。



すきまをあけて入れよう

農薬の空中散布に注意

8月17日(火)午前5時から西部(今泉、大野尻沢を除く)地区と、沢口地区で穂首もち病、ニカメイチュウ、ウンカ防除のため、ヘリコプターによる空中散布を行います。(雨天順延)

- ▽洗たく物は屋内に入れ、窓を閉める
- ▽散布区域に立ち入らない
- ▽牧草は2週間くらい給飼しない
- ▽青空駐車は絶対避ける。付着したら直ちに水流いを
- ▽家畜やミツバツにも注意を

結核予防検診に

盛岡氏五十万円を寄付



花園町 十四番十 六号盛岡 外科医院 長・盛岡 敬二氏は、

昭和三十八年同地に医院を開業して、二十周年を迎えたことから、記念事業として五十万円を町に寄付しました。

同氏は、最近増えつつある肺がんなどの早期発見に役立てるため、結核予防検診事業に指定寄付されたものです。

町では、善意にこたえるため、今年度は綴子地区の一部で、二十歳から六十歳までの千六人について、胸部関接撮影を実施。高血圧者には心電図による検査

を行い、住民の健康管理を強化することになります。盛岡先生は、郡市医師会副会長として、地域医療の充実に努力されています。また、このほか五十二年には救急用自動蘇生器を、五十四年には長女の結婚記念に図書代として二十万円が町に送られています。

沢口氏からも香典返し

六月十七日に死亡された米代町一番三十四号・沢口歯科医院長沢口晃氏の香典返し二十万円を、結核予防検診事業に役立ててほしいと長男の博氏(大館市立病院・小児科医師)から町に指定寄付されました。

383名の推進委員で 地区がため

青少年育成鷹巣町民会議



子どもたちも伝統芸能を披露

昨年十一月に結成された青少年育成鷹巣町民会議の五十七年度総会は、七月四日(日)午後一時から中央公民館で開催された。総会への参加者は約七十名であったが、終了後、「ふるさと運動」としての郷土芸能発表の時には百五十人位にふくれあがっていた。

「働く子」「声かけ」を 今年度の重点目標に

中島喜代会長はあいさつの中で「地区の自治会長や公民館長さん達の協力で、七つの地区に推進委員会ができたことを感謝したい。親は親らしく、子供に信頼される大人になるように」と述べ、今年度の目標「働く子を育てるため、おてつだいの励行」「おとなから

先に声かけをする」ことの重要であることを強調された。来賓の中島修三教育長、富田福祉事務所長、小笠原警察署長よりそれぞれ祝辞があり協議にはいった。

住民に密着した 地区活動を促進

五十六年度は年度半ばの設立での性格や趣旨を理解してもらうための努力の連続であった。三百六十七名と三十団体が趣旨に賛同し加入してくれたこと、七地区に推進委員会が結成され、三百八十三名の推進委員(おそらく全県一であろう)が委嘱され、地区固めをしたことが会務として報告された。

- 五十七年度は、1、五百名会員を目標に 2、地元住民と密着した推進委員会の活動 3、善行賞制度(善行を顕彰)の制定と人選 4、困り事相談員制度の設立 5「青少年健全育成」の体験発表会 6、町内高校、各種学校の文化活動交流会 7、会報年四回発行、などの計画が承認された。
- (役員)
- 会長 中島喜代
 - 副会長 千葉文吉 宇佐美慧
 - 村上山三雄 佐藤敏子
 - 総務部長 中村幸雄 副 戸島弘文 青少年活動部長 麻木安和
 - 副 長崎克彦 地域活動部 副 花田和子 環境部長 宮腰光雄
 - 監事 松尾精一 中島洋子
 - 事務局 村上憲一 成田正宏
 - (地区推進委員会)
 - 鷹巣地区推進委員 委員長 麻木安和 副 佐藤富雄 沢藤勇二 小野裕子 戸島佐喜子
 - 事務局 鈴木民雄 近藤綾子
 - 綴子地区 委員長 三沢守一 副 佐藤清一 佐藤栄子
 - 七座地区 委員長 武田勇美 副 三上兵一郎 兼内勲 野呂満美
 - 栄地区 委員長 松尾精一 副 村上義直 持地昭彦 高橋セツ子
 - 坊沢地区 委員長 成田清治郎 副 佐藤雅道 佐藤重光
 - 事務局 佐々木長蔵 長崎克彦
 - 沢口地区 委員長 小塚嘉七 副 中林藤一郎 畠山トヨ 小塚政悦郎
 - 七日市地区 委員長 宮腰茂 副 山田耕三 堀部哲秀 大川昭一 岩本進

ふるさと 人物伝 29

佐藤武右衛門 (二七四〇—一八一八)



同じ長崎家の清左衛門家に移るが力が弱く、何代も変り能登谷佐治右衛門を経て、天明七年(一七八七)佐藤武右衛門が肝煎となる。

彼は以来文政元年(一八一八)まで三十二年の長きにわたって動続した。この間、文化七年三ッ屋岱開発に意を用い、百二十石余の出高をあげ、その功により、永年苗字御免、二代二人扶持(今の年金のようなもの)、一人扶持は一日五合)の御賞を受けた。

坊沢の肝煎、佐藤武右衛門は成田家十二代、吉右衛門の次男である。今泉村の豪農、佐藤七郎兵衛の家が没落の状態になったので、同家の姓を名のるようにと、能代港長慶寺の和尚(七郎兵衛の親戚)に頼まれ、佐藤姓となる。武右衛門の母は脇神村小ヶ田、近藤与十郎の娘松恵で、安永七年、七十二歳で歿し、法名を「祖栄妙光大姉」と称しこの法名をもって自らの祖先として祀った。

坊沢で村入用額(税金の額)をめぐって肝煎(村長役)の長崎兵助と村人との争いがあり、遂に五人の義民が斬首の刑に処せられたのが享保十年(一七二五)であった。その後肝煎役は誠実な人柄で指導力があり、長期にわたり安定した村政を築かれたことがうかがわれる。

文政元年、七十八歳で没す。坊沢大町、佐藤武右衛門さん(九二歳)は彼の子孫である。
※資料 坊沢郷土誌 中央公民館長 長崎久



公認トラック疾走で認定書

第2回町陸上選手権大会が7月18日午前9時から鷹巣競技場で開かれ、30度を越す炎天下で、200人が参加して健脚を競い合いました。大会では20代から50代まで年代ごとに技、跳、走競技が行われましたが、20代1500mでは、全県駅伝のメンバーがほとんど出場、レベルの高い大会となりました。また参加者全員に、公認記録の認定書が送られ喜ばれていました。

自衛隊音楽隊は、町民に音楽を親んでもらおうということから7月13、14の両日当町を訪れ精力的に演奏会を開きました。14日は中央保育園のお庭で行い、付近の園児や町内人たちが多数の見守るなかで「サザエさん」「スランプアラレちゃん」「ギンギラギンにさりげなく」など1時間にわたって演奏。園児も軽快なメロディーに手拍子や歌で応え、楽しく聞いていました。

自衛隊の演奏に園児おお喜び



岩谷の墓地移転で改葬供養

松原、岩谷間道路の拡幅改良工事は自衛隊の協力を得て進められていますが、工事を完了させるためには岩谷集落の墓地を移転させなければなりません。

7月12日、集落の墓地19基を移転させるため、出川町長はじめ、集落民総出で改葬供養が行われました。

新しい墓地は現在の高台を切りくずし、見晴らしのよい場所に、お盆前に完成させることになりました。



鷹巣町森林組合では、間伐材が無駄に処理されていることから、沢口高村岱内に県内で初めての小径木

加工施設（杭工場）をこのほど完成させ、7月9日午後1時から竣工式が行われました。同施設は4,300万円余りを投じ、年間7万本の生産を目標に操業を開始。製品は土木建設の足場などにかなりの需要があることから各方面から期待が寄せられています。

間伐材が無駄になりません



就学相談所を開設します

子どもが健やかに生まれ育つことは、親としてだれもが願っていることですが、いろいろな原因で心身に障害をもって生まれたり、成長していく過程で心身に障害をもつようになることがあります。

このような子どもをもった両親は、いろいろ悩み、病院や相談施設に通った経緯があまりでしょう。

こうした両親の心配をできるかぎりなくし、子どもが適切に教育をうけられるよう願って、みなさんのご相談に応じます。お気軽においで下さい。

▽主管 秋田県教育委員会・鷹巣町教育委員会
▽日時 八月二十三日、二十四日 午前十時から午後三時まで

栄字太田、松尾秀一さん(36)は、このほど東京都美術館で開かれた旺玄展で七年連続の入選を果しました。

松尾さんは、鳳鳴高校時代美術部に入り、細絵を手がけて以来、やみつきとなり、町内で地図編集制作会社を経営するかたわら、独学で絵を描き続けてきました。

この間、腕がメキメキ上達して昭和五十一年に旺玄展初出品で入選。五十四年に会友推挙。ことしは七年連続入選で会員に昇格し画壇では若手のホープとして期待されています。

今回の作品は、馬に愛着をよせ

▽場所 鷹巣小学校

▽対象 就学前(四〜五歳)の子どもさんの心身の発達で悩みの保護者と子どもさん

▽相談方法 医師や特殊教育センター所員が保護者と話したり、子どもを観察や診察を行うことがあります。

▽申込 鷹巣町教育委員会へ
② 二二二 内線二六二

旧町で中・高校生のソフトボール大会

中央公民館の主催で第一回鷹巣地区中学、高校生合同町内対抗ソフトボール大会が八月十五日に鷹巣小学校グラウンドで行われます。

旧鷹巣地区の新任居表示の町内単位で中学、高校生が入り混じりチームを編成し行うもので、地区の将来を担う中、高校生がスポーツを通してお互いに交流し、つながりを深める機会にしたいものです。

アスレチック水泳教室 受講料は無料です

町営プールでは八月十日(火)十二日(木)十三日(金)十六日(月)の四日間、秋田アスレチッククラブの先生方の指導による水泳教室を開催します。

日程は十時三十分から十一時三十分までが婦人、十三時三十分から十四時二十分までが小中高生、十四時二十分から十五時までが小中高生です。
受講料は無料ですから、多数ご参加下さい。

馬とともに農業に励んでいる、近所の長谷川伊久雄さんがモデルで馬車で堆肥を運んでいる姿が力強く描かれています。

◀今回入選した「馬」と人



松尾秀一さん 旺玄展(洋画)に7回入選

郷土史年表

昭	和	時	代	西	年	事	項
一九三九	昭和一四		一九三八	一九五七	昭和一二	<ul style="list-style-type: none"> ○十二月十五日 人民戦線第一次検査 ○豊田正子の「綴り方教室」がベストセラーになる。 ○栄村郷土史発刊 ○七座小学校前山冬季分教場開設 ○一月三日 女優岡田嘉子と新協劇団演出家杉本良吉が樺太の国境を越えてソ連に逃亡す。 ○一月二十九日 学籍簿を改正、教科目の成績を十点法とする ○四月一日 国家総動員法公布 ○四月 北秋田郡乾藪購販販売利用組合創設 ○鷹巣小学校に町費をもって学校看護婦を配置する ○五月二十一日 徐州陥落 旗行列 ○六月二十四日 佐々木芳遠(宮城出身 東京府総務部長) 本県知事に任命 ○七月四日 文部省、学用品の節約を奨励することを各学校に通達 ○七月十四日 米代川大洪水、栄橋が流失す ○八月十六日 綴子小学校・菓工品競技会を校庭で開催 ○八月 電気化学工業株式会社、奥羽無煙炭鉱 鷹巣鉱業所創設 ○九月三日 各市町村長に対し、町内会、部落会を設置するよう通達す ○十二月十二日 坊沢小学校放送開始 ○農林省林業試験場鷹巣森林治水試験場創立 ○燈火管制規則公布 ○一月 栄村巡査駐在所を摩当三番地に移転す (次号へつづく) 	

みんなの広場



アカイタヤ (カエデ科)

葉の柄が紅い、早春樹液をとり、シロップをつくる。

(南小学校 畠山 益穂先生)

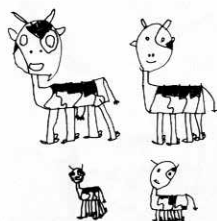
お盆の頃に

花園町 盛岡 幸子 (50)



子供の頃と違って、あつという間に一年が過ぎてしま

まいます。正月をやっと終えたと思つてい



はたけやま こうきくん (5歳)



ぼくの絵 わたしの絵

—北 幼 稚 園—

さとう

さおりちゃん (5歳)



お中元 中元というのは孟蘭会(うらぼん)の行事のひとつで、この半年、無事に過ごしてきたことを祝つたのが始まりだといわれます。今では、夏の贈り物の代名詞として残



りの料理のことを考えていると、あつという間にお盆がやってきてしまいます。私は子供の頃から、四季おりおりの食物は真先に仏壇に供える親の仕草を見て育ちましたから、何の疑問なく同じ習慣になつていますが、意識せずに宗教的な教えを受けていたことになるのでしょうか。お盆になると感謝をこめて、御先祖さまの供養を努めさせていただきます。

他の理由から、子供達が遠くに別居して、さびしい孤独な老後を送っているお年寄りが多いと聞かされますが、お盆を機会に祖先を祭り、親を大切にす実践的な教育が、必要なのではないのでしょうか。そんな直系家族間の連なりが、やがて隣人同志の連繋を生み、互いのいたわり合いの心となつて少しは老人問題の解決や、青少年の社会生活での責任感を感じさせようか。

そんなことで、自分自身の生活態度が最も大切なことなのだと、反省させられています。

＊ ＊ ＊

されました。人に物を贈るといふことは、贈る人が贈られる人への感謝の気持ちを現すものですから、贈る品物に、その心をこめて届けなければいけません。デパートなどに頼んで、品物だけを送りつけたのでは、精神のほうにぬけているように思えますが、いかがでしょうか。

むかし物乞いや大道芸人に向かつての投げ銭、放り銭の風習とあまり変つていないようです。贈り物はその意識を告げて人から人へ手渡しするのが礼儀でした。遠いところにお住まいのかたに贈るにしても、品物の中へ、感謝の気持ちを書きそえる心がけがほしいものです。

たかのす文芸

せんたく

鷹巣小学校四年 三上理恵

ジャブジャブ、ジャブジャブ
せんたくをしているとつめたくて
とても気持ちがいい
ブクブク、ブクブク
あわの音
チャップポーン、チャップポーン
水の音
こうして聞いていると
おもしろいなあ
ブクブク、ブクブク
ジャブジャブ、ジャブジャブ
チャップポーン、チャップポーン
なんだかせんたくの音の
がっそうみたい
今度せんたくをする時には
もっとおもしろい
がっそうを聞きたいなあ

おしらせ



一線美術会運営委員 九島重二氏

八月の健康相談

八月の健康相談は、次のとおりです。成人健康相談は、十一日と二十五日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。
◇ フッ素イオンむし歯予防は、五日です。
◇ 時間は、午後一時半から三時まで。対象者は、満三歳児以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。
◇ 妊婦健康相談は、二日と十六日です。

妊婦訪問

時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。また、今月の母親学級は、母乳栄養と妊娠中毒について。時間は、午前十時から十一時まで。
◇ ※場所は、いずれも鷹巣町中央公民館保健相談室です。
◇ 一歳六ヶ月児健康診査は、五日(五十五年十二月、五十六年一月)生れとなっています。
◇ 受付時間は、午後一時から一時半まで、鷹巣町中央公民館ホールで行いますので、母子手帳と問診票を忘れずにお持ちください。

胃集団検診

胃集団検診が七月一日から八月三十一日までの期間、各地域で実施されます。日程は、随時広報に掲載いたします。

統計コンクールの作品募集

このコンクールは、統計を皆様の身近なもの、役に立つものとして親しみ、理解していただくため、毎年実施しているものです。小学生以上の方ならどなたでも応募できます。ふるって応募してください。
◇ 応募資格
第一部 小学校三年生以下の児童
第二部 小学校四年生以上の児童
第三部 中学校の生徒
第四部 高等学校以上の学生生徒
第五部 一般

停電のお知らせ

八月の作業停電は、次の地区です。
◇ 12日 舟見町変電所付近(午前九時から一時まで)
◇ 16日 東北製鋼付近(午前十時から三時まで)
◇ 23日 元町(午前九時から三時まで)

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。
◇ 花園町 工藤竹美さんから亡父竹松さんの香典返し
◇ 摩当 岩谷伊一郎さんから亡父六右衛門さんの香典返し
◇ 東横町 藤島清直さんから亡父直助さんの香典返し
◇ 小森 神成寅藏さんから亡長男長蔵さんの香典返し
◇ 脇神 佐藤辰雄さんから亡母ハルさんの香典返し
◇ あげぼの町 千葉忠志さんから亡長男忠昭さんの香典返し
◇ 掛泥 村上利三郎さんから亡三女弘子さんの香典返し

慶弔だより

7月1日~7月15日

誕生おめでとうございます	近藤 環(實)	長女	脇神
	武田 幹也(幹夫)	二男	今泉
	田中 正也(正廣)	長男	高野尻
	大坂 留夏(吉弘)	長女	高野尻
	三澤 広志(信男)	二男	宮前町
	花田 恵美(鉄雄)	二女	脇神
	三日田美幸(武直)	長女	花園町
	高清水 愛(正治)	長女	あげぼの
	梅邑 真裕(幸保)	長女	南鷹巣
	清水美穂子(佐太夫)	長女	前野
	笹原 貴紀(悟)	二男	南鷹巣
	吉田 祐子(勝雄)	長女	南鷹巣
	成田 優一(正)	長男	大野尻
二人の前途を祝福いたします	照内 茂樹	糠沢	
	和田 未央子	掛泥	
	鈴木 敏雄	土小阿仁村	
	高橋 とも子	綴子町	
	河田 和弘	元町	
	吉田 町子	森吉町	
	九嶋 正美	福島市	
	畠山 久子	高森岱	

おくやみ申しあげます	神成 長蔵(52歳)	小森
	近 サヨ(50歳)	あげぼの
	畠山国太郎(80歳)	根木屋敷
	三澤 榮明(76歳)	松葉町
	小笠原スワ(89歳)	大堤
	岩谷六右衛門(80歳)	摩当
	神成 リエ(95歳)	綴子下町
	佐々木キヨ(79歳)	新屋敷町
	照内 キミ(68歳)	糠沢
	村上 弘子(30歳)	掛泥
	佐藤 ハル(74歳)	脇神